作成日:2017/10/25 更新日:2023/7/28

## MID-NET利活用者向け基本情報(MID-NETデータ版): 採用標準コード等

♪ご利用前に必ず「MID-NET利活用者向け基本情報の留意事項等について (URL: https://www.pmda.go.jp/files/000253015.pdf) 」をお読みいただき、遵守事項及び免責事項に同意の上ご利用ください。

## MID-NET利活用者向け基本情報(MID-NETデータ版): 採用標準コード等

- ➤ MID-NETにおいて、データ抽出に使用可能な標準コード及び分析用データセットに含まれる標準コード等について示します。
- ※データ抽出スクリプト作成画面で指定可能な標準コード等及び分析用データセットに含まれる標準コード等をMID-NETの現状にあわせて更新しました(2018/11/21)。
- ※MID-NETで作成したマッピング表によって整備しているデータ項目をMID-NETの現状にあわせて更新しました(2022/10/11)。
- ※遵守事項を更新しました(2023/3/23)。
- ※公表の目的、遵守事項、免責事項のご案内を更新しました(2023/6/21)。
- ※タイトルを更新しました(2023/7/28)。

## データ抽出スクリプト作成画面で指定可能な標準コード等

青字: MID-NETで作成したマッピング表によって整備しているデータ項目下線: MID-NETにおいて推奨される抽出キー

データ項目		SS-MIX2データ	レセプトデータ	DPCデータ
傷病	病名	<u>ICD-10コード</u> 、 病名交換用コード*7	レセ電算コード*1	ICD-10コード
	疑い病名フラグ	JHSD表*6	-	-
	転帰区分	JHSD表*6、HL7表*6	電子レセ記録条件仕様*2に従う	-
	病名区分 (主傷病等)	JHSD表*6	電子レセ記録条件仕様*2に従う	入力要領*3に従う
処方・注射	医薬品名	<u>YJコード</u> 、HOTコード	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
	用法	処方:JAMI標準用法規格*4 注射:使用者定義表*6、 MERIT-9表*6	-	_
	投薬周期	処方:使用者定義表*5,*6	-	_
	投薬経路	使用者定義表*6	-	-
検体検査	検査名	JLAC10⊐−ド	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
細菌検査	同定菌名	JANIS⊐−ド*8	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
	塗抹検査名	JLAC10コード	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
放射線検査	検査名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
生理検査	検査名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
手術	手術名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
診療材料	材料名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
医学管理料	管理料名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
全データ	診療科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科

<sup>\*1</sup> レセプト電算処理システム用コード(実施情報に限る)、\*2 オンライン又は光ディスク等による請求に係る記録条件仕様、

<sup>\*3 「</sup>DPC導入の影響評価に係る調査」入力要領、\*4 処方・注射オーダ標準用法規格、\*5 一部の投薬周期のみ運用あり、

<sup>\*6</sup> SS-MIX2 標準化ストレージ 仕様書 \_コード表、\*7 ICD10対応標準病名マスター(MEDIS)、

<sup>\*8 「</sup>厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業」 菌名コード (検査部門用)

## 分析用データセットに含まれる標準コード等

青字: MID-NETで作成したマッピング表によって整備しているデータ項目

データ項目		SS-MIX2データ	レセプトデータ	DPCデータ
傷病	病名	病名管理番号、ICD-10コード、 病名交換用コード*8	レセ電算コード*1	ICD-10コード
	疑い病名フラグ	JHSD表*7	-	-
	転帰区分	JHSD表* <sup>7</sup> 、HL7表* <sup>7</sup>	電子レセ記録条件仕様*2に従う	-
	病名区分 (主傷病等)	JHSD表* <sup>7</sup>	電子レセ記録条件仕様*2に従う	入力要領*3に従う
処方・注射	医薬品名	YJコード、HOTコード	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
	単位	MERIT-9表*7	単位*4、MERIT-9表* <sup>7</sup>	単位*4、MERIT-9表* <sup>7</sup>
	用法	処方:JAMI標準用法規格* <sup>5</sup> 注射:使用者定義表 <sup>*7</sup> 、 MERIT-9表 <sup>*7</sup>	_	_
	投薬周期	処方:使用者定義表*6,*7	-	_
	投薬経路	使用者定義表*7	-	_
検体検査	検査名	JLAC10⊐−ド	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
細菌検査	同定菌名	JANISコード*9	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
	塗抹検査名	JLAC10コード	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
放射線検査	検査名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
生理検査	検査名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
手術	手術名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
診療材料	材料名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
医学管理料	管理料名	-	レセ電算コード*1	レセ電算コード*1
全データ	診療科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科	電子レセ記録条件仕様*2の粒度 で設定+歯科

<sup>\*1</sup> レセプト電算処理システム用コード(実施情報に限る)、\*2 オンライン又は光ディスク等による請求に係る記録条件仕様、

<sup>\*3 「</sup>DPC導入の影響評価に係る調査」入力要領、\*4 レセプト電算処理システムマスターファイル、\*5 処方・注射オーダ標準用法規格、

<sup>\*6</sup> 一部の投薬周期のみ運用あり、\*7 SS-MIX2 標準化ストレージ 仕様書 \_コード表、\*8 ICD10対応標準病名マスター(MEDIS)、

<sup>\*9 「</sup>厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業」菌名コード(検査部門用)